

日本六古窯サミットin甲賀

日本六古窯サミット専門委員会 リーダー ひらおか としやす 平岡 利康さん



▲関係市町担当者会議 (5月20日、京都市にて)

『信楽まちなか芸術祭』のオープンを記念し、10月1日(金)・2日(土)の会期で『日本六古窯サミットin甲賀』を開催します。

《信楽、備前、丹波、越前、瀬戸、常滑》日本を代表する六古窯の産地の首長や関係者が一堂に会し、情報交換や共同事業を通じた交流を行います。

今回は「日本六古窯の世界進出」をテーマに、日本の

やきもの文化を内外に発信する予定で、現在関係市町と準備を進めています。

MIHO MUSEUMでの特別展示や交流事業など、さまざまな関連行事を企画していますが、10月1日午後には陶芸の森で開催しますサミットセレモニーは、市民の皆さんにも自由にご観覧いただけます。

信楽産地での六古窯サミット開催は20年ぶりとなりますので、ぜひこの機会に信楽へお越しください。



▲前回のサミット (2005年瀬戸市)



▲PR大使に任命された匠ポン山先生(右)とぼんぼこちゃん(左)

匠ポン山先生とぼんぼこちゃん PR大使に任命

信楽まちなか芸術祭まで100日となった6月23日、信楽のキャラクター「匠ポン山先生」と「ぼんぼこちゃん」がPR大使に任命されました。

信楽陶器まつりのキャラクター匠ポン山先生と、信楽町観光協会から今年4月にデビューしたぼんぼこちゃんは、おじとめいの関係にあたります。

任命式では、信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会会長の中嶋市長がそれぞれに任命書を手渡しました。今後、8月1日～3日の平城遷都1300年祭や、9月にはJR京都駅でPR。芸術祭開催中は会場で愛嬌をふりまき、まつりを盛り上げてくれます。

問い合わせ 信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会事務局 (特区推進室)
ホームページ <http://tri.shigaraki-sp.com>

盛り上げよう

信楽まちなか芸術祭 5

信楽まちなか芸術祭の初日に、六古窯産地の首長などによる「日本六古窯サミット」が行われる予定です。専門委員会のリーダーで、信楽伝統産業会館の平岡利康館長に事業の内容をお聞きしました。

安全で安心な 飲み水は 水源の保全から

甲賀市の水道水は河川や地下水に水源を求めています。市や県の浄水場では、市民の皆さんに安心して水道水を使っただけよう努力しています。

将来にわたり安全で安心な水道水を皆さんにお届けするには、何よりも、水源が良好な状態で保たれていることが必要です。

日ごろから、市民の皆さん一人ひとりが、河川へのゴミ投棄や汚染物で汚さないという気持ちを持ち、身近な自然を守っていくことが大切です。

油などが川の中に浮いていたり、異臭等に気づかれましたら左記まで連絡をお願いします。

※県企業庁では年間を通じて団体での施設見学を受け付けています。

問い合わせ
上水道工務課 維持係
066-80015 066-80022
滋賀県甲賀水道事務所
062-9445 063-0266